令和7年度 年間指導計画

整理番号

40

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教 科	農業	科目	畜産			単位数	2	学年·学科	2学年·A科
教科書	実教出版「畜産」			副教材					

学習 | ○学習内容を分かりやすく説明・板書します。また、学習プリントやスライドを活用し、わかりやすい授業を行います。 | ○問題プリントの演習に取り組みます。 | ○地域の実践例を体験しながら理解を深めます。

						重み付け	考査	考査外
		評価の観点	評価の観点の趣旨			100%	55%	45%
		計画の就示	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	前#	知識・技能(技術)	40%	30%	10%
		知識・技能 (東門教科(共知識・技術)	家畜の飼育と畜産経営について基礎的な知識や技術を身に付け、 家畜の飼育と畜産経営の重要性を理解するとともに、技術を適切	期中	思考·判断·表現	30%	25%	5%
				間	主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%
学	а		水苗の時間と苗座柱呂の重安住を垤牌することもに、技術を適切 に活用している。			100%	55%	45%
				前	知識・技能(技術)	40%	30%	10%
習				期末	思考·判断·表現	30%	25%	5%
評	۱.	思考·判断·表現	家畜の飼育と畜産経営に関する課題解決を目指して自ら考え、適		主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%
	b		切に判断し、自ら解決しようとする能力が身についている。			100%	55%	45%
価				後	知識・技能(技術)	40%	30%	10%
		土体的に子首に取り祖		期中	思考·判断·表現	30%	25%	5%
			家畜の飼育と畜産経営について興味・関心を持ち、家畜の飼育と 畜産経営の現状や課題の改善を目指して、主体的に取り組もうと	間	主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%
	С		苗座栓呂の現状や課題の改善を目指して、主体的に取り組もつと する態度を身に付けている。			100%	55%	45%
				後	知識・技能(技術)	40%	30%	10%
				期	思考·判断·表現	30%	25%	5%
				末	主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%

学期	単 元 名	学 習 内 容 (小単元)		評価の観点		単元の評価規準	評価方法
1 /41	(題材)			a b			н пшили
	序章 はじめに	・1節 畜産を学ぶにあたって・2節 畜産とプロジェクト学習	0	0		a:畜産に関するプロジェクト学習の意義や進め方について理解するとともに関連する技術を身につけている。	
						b: 畜産に関する課題を発見し、プロジェクト学 習により科学的な根拠に基づいて創造的に解 決することができる。	授業プリント 演習プリント
						c: 畜産について自ら学び、プロジェクト学習に 必要な情報収集と分析を主体的かつ協働的	授業態度
前期						に行うことができる。	発問評価 小テスト
間	第1章 日本の畜産の特徴 と役割	・1節 日本の畜産の特徴 ・2節 日本における畜産物の需要	0	0	0	a: 畜産物の生産から消費までの現状について地域環境と安全に配慮して多面的に考察することができる。	定期考査
		の動向 ・3節 畜産の役割と課題				b:日本の食料自給率と畜産物の供給、その 活用について判断することができる。	
		・4節 科学の発展と畜産への活用				c:日本の畜産業が現在にいたった経緯につ いて理解しようとしている。	
	第2章 動物の生理・生態 と飼育環境	・1節 動物の生理・生態	0			a:一般的な家畜の生理・生態や動物の恒常 性、繁殖について理解している。	
	C则自垛况	・2節 飼育環境の調節		0			
		・3節 家畜排せつ物の処理と利用				b:家畜と飼育環境との関係を理解し、家畜に とっての快適な環境について考えることができ る。	授業プリント 演習プリント
						c:家畜をとりまく飼育環境に関心を持ち、家畜 の環境への対応と環境改善、アニマルウェル フェアについて意欲的に取り組んでいる。	授業態度 発問評価
前							小テスト
邦末	第3章 家畜と飼料	・1節 家畜の栄養と栄養素	0			a:各家畜の生育段階に応じた飼料給与を行う ことができる。	定期考査
		・2節 飼料の特性と給与		0		b:地域の農業に応じた飼料作物の利用につ いて自給飼料の意義をふまえて考えられる。	
						c: 飼料作物の栽培と利用について関心を持 つことができる。	

後期中間	第4章 家畜の飼育	- 3節 酪農 - 1節 養鶏	0		0	c:乳牛の繁殖に関心を持ち、意欲的に学習に	授業態度 発問評価
後期末		・2節 養豚 ・4節 肉牛の飼育	0	0	0	c:ブタの特性に関心を持ち、意欲的に学習に	授業プリント